

山口 哲生 京都府 立命館高等学校 法学部 前衛
就職先： 株式会社ドームユナイテッド？留学？

- ◎ 山口選手のプレースタイル…その姿勢がいい。同年代の仲間との練習風景も当たり前のように続いた。ソフトテニスを楽しむ気持ちは誰にも負けない。そこから生れる探求心も集中力も並ではない。高い技術力は、自らの努力の積上げが作り上げてきた成果と言える。
- ◎ フォアボレー、バックボレー、スマッシュ、サービス、レシーブの其々が、コンパクトに完成され、パンチ力も兼ねる。同志社大のコーチが「立命館は、何故山口選手をリーグ戦で使わないのか？」と詰め寄るほど前衛の層の厚く、常にレギュラー級として備えた。
- ◎ 山口選手のポイント力も定評がある。一方で自らのソフトテニスに対する頑固さも誰もが認める。しかし、ソフトテニス以外に多方面に能力を発揮する多彩さ。交友範囲も広く、衣笠キャンパスとテニスコートの往復の中で話題も豊富。そこにも頑固さの顔を出す。
- ◎ ソフトテニス人生は、これからも続く。後輩の指導はもちろん、自らも大会に出場するだろう。山口選手の立ち振る舞いに息の長いラケットとの縁を感じる。校歌やグレーター立命を長く歌い続け、そこで育った立命健児として次なるステップに期待する。お疲れ様。

山本 啓太 広島県 広島県立廿日市高等学校 経済学部 後衛
就職先： 渡辺パイプ株式会社

- ◎ 山本選手は、同学年 12 人の中で最も技術的には成長を見せた選手。高等学校時代には、バレーボール。立命館で改めて握ったラケット。ソフトテニスに意気込む気迫がその成長を築いた。潜在的な運動能力を遺憾なく発揮し、独自のプレースタイルを創った 4 年間。
- ◎ 打って、打って、打ちまくる山本選手に、中途半端なロビングはない。クロスに向かって入るボールを打つ。そして、その角度も半端ではない。前衛の傍への攻めも見逃せないが、レシーブのショートクロスが真骨頂。上級生になると深くベースラインへも突き刺さる。
- ◎ 黙々と練習に励む山本選手の人柄は、穏やか。チームの皆から温もりのある「無茶ぶり」もあるが、笑顔で対応し、サラリとかわすところは、愛されキャラの味が滲み出る。誰にも優しい人柄の奥に見えるのは寛大な心。チームの蝶番（ちょうつうがい）の役割を担う。
- ◎ 立命館大学体育会ソフトテニス部の百年の歴史の中で、纏まりのあるチームに成長する時、必ず山本選手のような「和」を創出し、組織の隙間を埋めてくれる選手の存在がある。そして、立命館をステップに大きく羽ばたいて行く。ラケットを持ち続けて！お疲れ様。